

5月



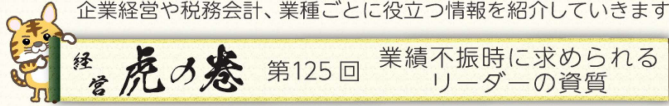
青葉若葉の美しい季節となりました。この季節は、心地よい陽射しの下で自然を楽しむには最適な時期です。新生活を始められた方々にとっても、期待とともに少しずつ日常が形作られていく季節ではないでしょうか。庭先の花や川沿いの新緑が、そんな毎日に活力を与えてくれます。



- ・3月決算法人の確定申告
- ・9月決算法人の中間（予定）申告
- ・個人の市県民税の特別徴収税額の通知
- ・自動車税の納付



企業経営や税務会計、業種ごとに役立つ情報を紹介していきます



企業の倒産件数がここ数年、増加傾向にあります。業績不振の要因としては、新規事業の失敗、原価高騰や競合他社との競争激化による収益悪化、技術革新や法改正、人口減少といった環境変化への対応の遅れなど、実に様々です。一方で、業績不振に陥る企業には、いくつか共通する特徴を見いだすことができます。

新たな投資において正しく意思決定を行うためには、費用対効果やリスクの見極めが重要です。自社だけで判断できない場合は、外部の専門家を活用して十分に検討しなければなりません。しかしながら、業績不振企業のリーダーは、検討が不十分なまま感覚のみで意思決定を行い、大きな損失を被ることが少なくありません。

企業の持続的成長を実現するためには、社内変革も必要です。リーダーには、経営状況をしっかりと数値で把握する力、将来を予測して企業の方向性を決める力、社員を巻き込んで施策を実行する力が求められます。しかし業績不振企業のリーダーは、そもそも経営状況を正しく把握できていないことが多いです。問題に気付くタイミングが遅れ、気が付いたときには手遅れになっている、このようなことが少なくありません。

厳しい現実から目を背け行動に移さずには、状況は悪くなるばかりです。業績不振に陥らないためにも、まずはリーダーが現実を正しく把握し、不退転の決意と成果に対するこだわりを持ち、直すべきことに全力を注ぐことが重要です。



近年、人工知能（AI）の進化は目覚ましく、特に文章や画像などを自動生成する「生成AI」が注目されています。アイデア整理や業務効率化に役立つ強力なツールです。

レポートやメールの下書きを作成する際、簡単な指示だけで質の高い文章を短時間で生成できます。クリエイティブ作業では、人間にはない発想を提供し、アイデアを広げます。旅行計画の情報収集やレシピ考案でも、膨大なデータから最適案を提案してくれます。これにより時間節約だけでなく、生活を豊かにする選択肢も広がります。

ただし、利用には適切な判断力が不可欠です。生成された情報の正確性を確認し、目的に応じて賢く活用することが重要です。特性を理解し適切に使いこなせば、AIは可能性を広げ、日々の作業をスムーズにしてくれる頼れるパートナーとなるでしょう。ちなみに、「秘書のテーマで画像を生成して下さい。」と指示したところ、右の画像が生成されました。



未経験の方も、一度試せばその便利さと魅力を実感できるはずです。事業にも役立つツールだと思いますのでチャレンジしてみてください。

【生成AIの活用方法】

1. 文章作成・アイデア出し

メール・報告書作成：ビジネス文書や議事録要約を短時間で作成。
ブログ・記事執筆：執筆のヒントや構成案作成の補助。
キャッチコピー提案：広告・SNS用の印象的なコピーを生成。

2. 日常の問題解決

レシピ提案：冷蔵庫の食材から作れる料理を提案。
学習サポート：複雑な問題の解説や外国語練習の相手に。

3. ビジネス活用

データ整理・分析：膨大なデータの要約や可視化をサポート。
カスタマーサポート：AIチャットボットで24時間顧客対応を提供。



解体新書

新スタッフの自己紹介と上司の激励メッセージです

沼田 篤（ぬまた あつし）

- 部署 会計部
- 誕生日 9月16日
- 職歴 郵便局に勤めていました
- 趣味 特技 読書
- プチ自慢 ダイエットで20kg近く痩せたことがあります。



あいさつ 2024年12月に入社いたしました。前職とは全く違う業界への挑戦で至らぬ点もあるかと思いますが、早く一人前の仕事ができるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

上司からのメッセージ 前向きな姿勢で着実に業務スキルと知識を習得してくれています。その人柄と、これまでの経験も活かして成長してくれることを期待しています。

行列ができる保険相談所

火災保険料 13% アップ!? 気になる理由と対策

2024年10月より、火災保険料が全国平均で約13%引き上げられました。この改定は直近5年間で4回目となり、2022年の改定（平均10.9%）を上回る引き上げ幅です。

引き上げの理由

主な背景として、自然災害による被害増加が挙げられます。地球温暖化に伴う台風や豪雨の頻発が保険金支払いの増加を招いています。また、2024年からは水災補償の料率が細分化され、市区町村ごとに5段階のリスク評価が導入されました。これにより、高リスク地域では保険料がさらに上がる可能性があります。

家計への影響

火災保険料の上昇は、特に持ち家の所有者や水災リスクが高い地域の住民に大きく影響します。年間負担が大幅に増加する可能性があり、家計に与えるインパクトは決して小さくありません。

対策

このような状況に対応するためには、次のような方法が考えられます。

- ・現在の生活環境を考慮（同じ規模の建物が必要か？）し、保険を検討する
- ・将来のリスクを考慮した保険契約を検討する
- ・各社のプランを比較して最適な保険を選ぶ
- ・防災設備を見直し、被害を最小にする。

火災保険は大切な資産を守るための手段です。保険料の動向や、ご自身の状況（地域リスクなど）に合わせて適切なプランを選択・対策し、無理のない備えを整えましょう。

（株）フィナンシャル・エージェンシー 徳島営業所
近藤 優



今月の欄外

雑学シリーズ

107

タバコの葉は、ナス科の植物で、原産は南北アメリカ大陸です。7世紀頃のマヤ文明には喫煙の習慣があったとされ、嗜好品の他、薬用や宗教儀式にも用いられました。コロンブスがヨーロッパに持ち帰り、16世紀には世界中に広まります。日本には戦国時代末期に伝来し、江戸時代には庶民にも普及しました。当初は高価な薬品でしたが、次第に喫煙具と共に独自の文化が発展しました。葉の種類も様々で、ニコチンの含有量や香りが異なります。かつては害虫駆除にも利用されたことがあるそうです。